

もぎ弘

区議会活動報告

荒川区議会議員 茂木弘
荒川区東日暮里 2-47-5
TEL/FAX03-3891-9036



新年おめでとうございます。昨年はいろいろとお世話になりました。心から御礼申し上げます。

昨年は5月まで、荒川区議会議長職を務めさせていただきました。同僚議員や区長をはじめ役所の職員、その他多くの区民の皆様にご協力いただき、無事に任務を果たすことができましたことに厚く御礼申し上げます。この間、23区議長会副会長(東京都市区議長会副会長、関東市議会議長会理事、全国市議会議長会評議員)として各地を飛び回り活動させていただきました。多くの議長さんや区長・市長さんとも知り合う機会をいただき、これまでできない貴重な経験も積むことができました。この経験を今後の区議会活動に活かしてまいります。

本年もどうぞよろしく願いいたします。

◆春の園遊会

平成22年4月15日赤坂御所で行われた春の園遊会にお招きをいただきました。東京の議長会の代表として、ただ一人ご招待をいただいたもので、大変な栄誉であります。この機会をいただいた幸運を感謝し、家内とともに出席させていただきました。当日はあいにくの小雨模様でした(荒天時はお取りやめになるとのこと、大変心配でした)が、着なれないモーニングを着用し、大変に緊張しました。

当日は午後1時に集合ということで12時過ぎに自宅を出て、会場の赤坂御所に向かいました。天皇陛下、皇后陛下が会場にご到着されるのは2時過ぎですので、それまでの時間は御苑内を自由に散策してよいと



園遊会のお招き状



会場での写真

のことでした。

会場では多くの国会議員、政府関係者、各国大使などがなごやかに歓談しています。谷垣禎一自民党総裁、石原伸晃自民党幹事長、後藤田正純衆議院議員、谷川秀善参議院幹事長などとも歓談をさせていただきました。テントが何ヵ所も用意されており御料牧場のラム肉に焼き鳥、サンドイッチやチマキ、オードブルなどがふるまわれます。

ビール・ウイスキー・日本酒も用意されています。

午後1時55分に**皇太子、秋篠宮ご夫妻、常陸宮ご夫妻**らが会場にご参集されて、**天皇陛下、皇后陛下**をお迎えになられました。

午後2時10分**天皇陛下、皇后陛下**が会場にご到着。君が代を奏した後に、三権の長の挨拶を受け、会場をおまわりになられました。

これまでに何度も参加された西川区長から会場について教えていただいていたので、この儀式を目前で拝見することができ感激しました。また、会場をおまわりになる最初が、なんと私の前で、目の前の柵が取られ、陛下が入場された時は大変な驚きでした。



谷垣総裁と共に

小雨の中にもかかわらず両陛下とも傘もささず、一人ひとりに丁寧なあいさつをされる姿は大変ありがたく**皇后陛下**からは「どうぞ傘をお差してください。寒いのでコートをお召してください」とお言葉をかけていただきました。**皇太子様**からも「よくおいでいただきました」とお言葉をいただき、大変素晴らしい一日を過ごすことができました。



頂戴したお菓子



会場風景

◆民主党政権

民主党政権が誕生して1年半が経ちました。この間の経緯はみなさんご存知の通りです。内政、外交いろいろと問題を抱え順調とはいえません。内閣支持率も低下の一方です。私たち自民政権時代も多く解決すべき問題があり、批判をされました。「自民党に任せていても我々の暮らしは少しも良くなるか」との声が多く、総選挙で民主党に敗れたと考えています。もともと民主党は党内がばらばらで一つの党としての見解がないということは、総選挙のころから指摘されていました。特に、国家の存続にかかわる国防に対する考えがばらばらなのは致命的です。尖閣の問題、北方領土の問題では多くの国民の方が感じられたように、問題解決の能力のなさを露呈しました。国を守ることは政府の一番大事な仕事であり、それがなければ国民は安心して生活できません。

国の財政も国債に頼った不安定な状況です。マニフェストを守ることばかり考えずに将来を見据えた財政の健全化をすべきです。子ども手当の増額のために扶養控除の見直しなどということは、考え直したほうがよいと思います。また、やるならば地方負担を求めずに公約通り全額国の負担で行うべきです。

唯一評価された事業仕分けも、民主党の大臣が提案した予算に仕分け人が文句をつけるという変なパフォーマンスになっています。こんなことは党内で予算編成前にすることです。解散総選挙をしないならば、もう少ししっかりしてもらいたいと思います。

◆脳ドック検診

10月の第3回定例会で区民の健康を守るために脳ドック検診に補助制度を作るべきと提案しました。脳疾患で亡くなる方も多く、助かっても後遺症で介護の必要になる方が多くいます。検診で早期発見し、その後、注意すれば救われる人が多いならば、区として補助を行い検診の機会を作るべきと主張しました。

区からも「国民健康保険、後期高齢者医療制度の被保険者を対象に保険料を完納した方に脳ドック検診の補助制度を検討する」と前向きなご答弁をいただきました。来年度から実現するよう要望しています。ご期待ください。

◆(仮称)東日暮里3丁目ふれあい館・保育園

東日暮里3丁目に建設予定のふれあい館・保育園の設計がまとまってきました。これは不足する保育園需要に応えるため、また、近隣の人が便利に利用できるふれあい館の建設を要望した私の提案が実現したものです。

場所は第三日暮里小学校の近く、以前は大きなタイヤ業者のあったところでした。

保育園は入園児200人規模の大きなもので、1・2階を使用します。園庭は多少狭いですが日暮里公園に隣接していますので、公園を園庭として使えるの

で子供たちの生活環境は大変良いと考えます。

ふれあい館は近隣の住民・利用者の要望を取り入れ、区内で最も広い多目的室(体育室)を備え、ダンス等ができるレクリエーションルーム、親子ふれあい広場、プレイルーム、創作室等を設備し、高齢者から子供まで楽しく過ごせる施設となります。



また、以前から手狭であるといわれていた荒川消防団第7分団の本部施設を移設し、備蓄倉庫等の防災機能も備えた施設となります。

本年度より工事に入り平成25年4月開設予定です。近隣の皆様にご迷惑とならないように工事を進め、早期に開設されることを期待しています。

◆(仮称)荒川2丁目複合施設

荒川2丁目に建設予定の複合施設の建設が具体化してきました。

この施設は図書館、吉村昭記念文学館、こども施設と3つの大きな複合施設となります。

図書館は老朽化した荒川図書館に替わるもので、区の中央図書館に相当する大規模なものを計画しています。

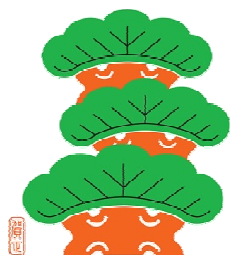
吉村昭記念文学館は、荒川区出身の作家吉村明氏の作品や書斎も展示し、区内外から多くの人々が尋ねる効果を期待しています。区では、既に奥様の津村節子様(作家)のご了解もいただき、すべての資料もお預かりしています。

こども施設は、区内各所の子どもたちが多く集まり楽しく過ごせる大規模なものを想定し、図書館とも連携したものを考えています。

この複合施設も早期に完成し、区内の多くの皆様の期待にこたえられる施設となることを期待しています。

◆その他、区政にかかわるご意見・ご要望・ご相談等ございましたら、お気軽にお聞かせください。

新春の集いのお知らせ



新年おめでとうございます

平成23年2月21日(月)午後6時30分より

サンパール 3階 小ホールで行います。

多くの皆様のご参加をお待ちしています。

お申込み、お問い合わせは事務所までご連絡ください。